--Peace Through Service--- 2012-13 R.L. President 田中作次 R.L.D.2610 Governor 中尾哲雄



環境保護研修会 「環境保護活動―もとの姿を次世代に」小矢部園芸高校教諭 島田誠治先生



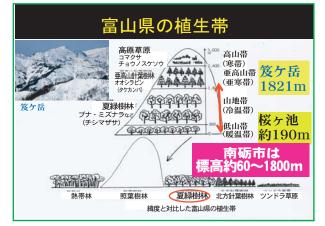
学校の教員として、生徒或いは地域の 方々と取り組んできました活動の一端を 紹介させていただきます。 小矢部園芸高校のまえは4年間有磯高校、 その先昭和62年から平成20年迄21年間 南砺福野高校で勤務しておりました。

南砺の山々もかなり赤くなってきました。



《紅葉》葉柄の基部に離層が作られ、秋に葉に蓄積した糖 類などの養分の移動が妨げられてアントシアン系の色素が 紫外線の影響で発生する。

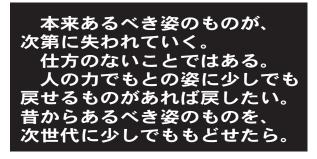
《黄葉》葉の黄色は色素「カロテノイド」による。秋に葉 の葉緑素が分解することにより、目につくようになる。 南砺市は一番高いところで、笈ヶ岳(おいずるがたけ)1821m。



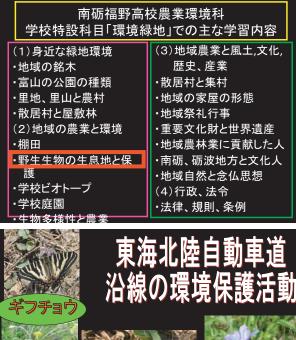
平成11年に東海北陸自動車道の福光IC、城端SAの工事 が始まりました。



桜ヶ池の自遊の森館長の中田さんにお会いしたときに、 これまでいた生き物、植物を何とか残せないものかと話し 合いし、お互いに努力し、協力してやってみようという気 になりました。



大人がばかりではなく、高校生徒、中学生、小学生も関わ らせたいと思い、地域の方、保護者の方に協力を依頼しま した。福野高校では、週2時間特設科目を設け取り組んだ。





ギフチョウの里の再生/リンドウの自生地回復を目指す …チョウの人口採卵、ヒメカンアオイの増殖に試行錯誤の 末、繁殖に漕ぎ着けつつある。リンドウは、19年に市民



参加プロジェクトを設立して取り組んだ。高校で育てた苗 をRC植付して今年も可憐な花をつけています。今後おみ なえし、ゲンノショウコ等にも取り組みたい。(要旨のみ)

【会長中田 修】会長E 細川誠三|副会長 桶谷篤生|幹事 渡邊秀一|会報委員 河合映浩 片山道代 松村 寿 三吉外男 東 勇毅 高野 実 税光信作 水□秀治 |